

平成 30 年 度

事業報告及び決算報告

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

公益財団法人 愛知県国際交流協会

目 次

事業報告	1
決算報告	1 2

事業報告

(公財)愛知県国際交流協会は、国際交流を通じて県民の国際的視野を広め、本県の国際的地位の向上に供するため、県、市町村、市町国際交流協会、民間国際交流団体及び関係機関と一体となって国際交流の進展に努めた。

事業の実施にあたっては、国際交流団体交流室、研修室、日本語教育リソースルーム、多文化共生センター、アイリスルーム、図書コーナー、新聞・雑誌コーナーなどの施設を有する「あいち国際プラザ」を有効に活用し、県民参加型の国際交流の推進を図った。

1 国際交流・国際協力活動の推進

(1) 国際交流イベントの開催

国際交流・国際協力に関する県民意識の高揚を図るため、(独)国際協力機構中部国際センター及びなごや国際交流団体協議会と協働して、国際交流イベント「ワールド・コラボ・フェスタ2018」を開催した。

開催日・会場	内 容	出展・出演団体	来場者数
平成30年11月10日・11日 オアシス21	・ワールドステージ 世界の文化や地球の現状を紹介 ・コラボ広場 国際交流・協力団体の活動展示 ・NGOブース NGOの活動紹介	71団体	約60,000人

※出展・出演団体にはワールド・コラボ・フェスタ実行委員会を含まない。

(2) フェアトレードの普及啓発

世界フェアトレード月間である5月と12月に、国際協力活動の一つとしてフェアトレードを紹介し、県民が途上国の貧困や人権・環境問題など地球の課題や解決方法を知り、考え、国際協力活動へのきっかけづくりとなる場を提供した。

開催日	内 容	参加者数
平成30年5月26日	フェアトレード講座 「フェアトレードがしたいわけではない！？～マヤビニックコーヒーが生み出す「人とももの」のステキな連鎖～」	18名
平成30年12月1日	フェアトレード講座 「パレスチナ・オリーブオイルとフェアトレード<トーク&ワークショップ>」	25名

(3) ボランティア登録制度の運営

地域の国際交流の担い手としてのボランティアを育成するため、その積極的活用を図るとともに、ボランティア同士の連携を深めるための交流会を開催した。

【ボランティア登録者数】 (平成31年3月31日現在)

ボランティアの区分	登録者数(延べ)
語学ボランティア (20言語)	354名
ホームステイ・ホームビジットボランティア	86名
サポートボランティア	158名
合計	598名

【ボランティアの活動】

区 分	内 容	参加者数(延べ)
語学(通訳)	FIRST LEGO League Jr. Open International Japan 始め2件	5名
語学(翻訳)	入町・入居の皆さんへ、平成〇〇年度上矢田町6区町内会事業計画 始め20件	37名
サポ ー ト	あいち国際プラザ日本語教室 始め3件	2,131名

【ボランティア感謝状の贈呈】

開催日	内 容	被表彰者数
平成30年9月5日	活動年数の長いボランティアに対して感謝状を贈呈	51名

(4) 国際交流推進功労者の表彰

国際交流や多文化共生の地域づくりの推進に顕著な功績のある団体を表彰した。

開催日	表彰の種類	被表彰者数
平成30年11月13日	会長表彰	6名 2団体

(5) 民間国際交流団体等の活動への支援

県内における幅広い国際交流の推進を図るため、国際交流団体等の行う国際交流に関する行・催事に対し、共催、後援、補助金の交付など、積極的な支援を行った。

また、民間国際交流団体を支援するため、団体の行う各種行事の打合せ、

準備作業及び団体間の情報交換等の場として国際交流団体交流室を提供した。

区 分	内 容	
後援事業	できな祭2018	始め21件
補助事業	ハンガリーフェスティバルin愛知	始め16件

- (6) 市町村国際交流協会、民間国際交流団体及び外国公館等との共催事業の実施
民間国際交流団体等との共催で講座やワークショップ、パネル展等を開催し、外国文化や時事問題について国際理解を深めるための事業を実施した。
また、外国公館等との共催で移動領事館を開催した。

【民間国際交流団体との共催】

共催団体	内 容
(特活) 愛・知・みらいフォーラム 始め6団体	2018年度高校生夏休み国際理解教育特別講座 始め7事業（講座及び写真展等）

【外国公館等との共催】

共催団体	開催日	内 容
在大阪・神戸フィリピン 共和国総領事館	平成30年6月23日 10月6日 12月8日 平成31年2月16日	フィリピン移動領事館

- (7) ブラジル・アルゼンチン愛知県人会との連携・支援

海外移住先国のブラジル・アルゼンチン愛知県人会を通じて、移住者の自立支援のための相談等を行うとともに、日本にいる移住者の家族に対して情報提供を行った。

- (8) 国際貢献支援事業の実施

県内における国際協力を推進するため、国際的に緊急かつ深刻な貧困、災害等の諸問題を抱えた地域を対象に、必要に応じて義援金、緊急物資などを供与する事業であるが、平成30年度は活動実績がなかった。

2 多文化共生の地域づくりの推進

(1) 多文化共生センターの運営

① 外国人相談・多文化ソーシャルワーカー事業の実施

多文化ソーシャルワーカーが、ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、フィリピノ語／タガログ語及び日本語の計6言語により生活相談を始めとした各種の外国人相談に応じるとともに、複雑な問題を抱える外国人に対しては専門機関等と連携しながら継続的な支援を行った。

また、特に高度な法律知識を要する相談内容に対応するため、外国人のための無料弁護士相談を行った。

【相談・情報提供等】

(単位：件)

相談言語	多文化ソーシャルワーカーによる 相談・情報提供及び支援					弁護士 相談	合計
	情報提供	継続支援	傾聴	翻訳・ 通訳	計		
日本語	555	6	9	8	578	7	585
ポルトガル語	277	4	4	78	363	12	375
スペイン語	66	2	1	8	77	9	86
英語	85	1	2	14	102	10	112
中国語	11	0	0	5	16	4	20
フィリピノ語 /タガログ語	7	0	0	3	10	2	12
合計	1,001	13	16	116	1,146	44	1,190

また、外国人相談窓口の相談員等を対象に、業務に役立つ知識を得るとともに、相互連携を促進するための研修会「外国人相談窓口担当者等のための研究会」を実施した。

名称	開催日・会場	テーマ	参加者数
外国人相談窓口担当者のための研究会	平成30年12月1日 愛知県三の丸庁舎 会議室 B201	講義「多文化間カウンセリングの視点から一文化とこころのメカニズムから考える在住外国人のための相談とは？」 講師：中尾 元氏 (京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程) グループワーク (意見交換)	20名

② 多文化共生理解講座の開催

外国人と触れ合う機会の少ない地域の日本人が楽しく異文化を知ることにより、地域に住む外国人住民に親近感を持ち、理解を広げることにより多文化共生の地域づくりの推進を図ることを目的とした講座を実施した。

名称	開催日・会場	テーマ	参加者数
ドキドキ♥わくわく あっという間に世界一周??	平成30年8月18日 あいち国際プラザ アイリスルーム	様々な国の文化や言葉に触れ、外国人住民とお互いに理解し合う。また、外国人親子には母語母文化に触れる機会を提供する。	25名

(2) 多言語による生活情報の提供

外国人県民の生活利便の向上を図るため、在留手続き、労働、医療・年金・福祉、教育、税金等、日本で生活する上で必要な情報を集めた冊子「愛知生活便利帳」（英語・中国語・日本語併記）を1,717部作成し、来訪者や市町村相談窓口等の関係団体に配布した。

(3) 外国人県民の日本語教育の推進

① 日本語教室の開催

日本語ボランティア入門講座及び日本語ボランティアゼミナール修了生の実地研修の場として、日本語教室を開催し、外国人の日本語学習支援を行った。

開催期間	曜日及び時間	ボランティア数	学習者数
第1期 4～7月	火曜日 13:30～15:00	54名	132名
第2期 9～12月	金曜日 13:30～15:00 19:00～20:30		154名
第3期 1～3月	土曜日 10:30～12:00 14:00～15:30		135名

② 地域の日本語教育人材の育成

多文化共生社会の実現に向けた日本語教室のあり方を、ボランティア等に理解してもらい、より意義のある活動につながるよう各種講座を実施した。

事業名	開催日	テーマ等	参加者数
日本語ボランティアスキルアップ講座	平成30年7月14日 7月21日（全2回）	「地域社会とつながる日本語教室」等	25名

事業名	開催日	テーマ等	参加者数
日本語ボランティア入門講座	平成30年9月28日～11月30日 (全8回)	「地域の外国人の現状と日本語ボランティアの役割」等	22名
日本語ボランティア入門講座in大府※	平成30年8月21日、8月28日、11月1日	「地域の外国人の現状」等	38名

※2(4)①外国人児童生徒日本語指導員研修と同時開催

③ 日本語教育リソースルームの運営

日本語教育に関わっているボランティアや教員等の活動拠点として、日本語教育に関するモデル的取組を実施するとともに、ノウハウや成果を発信した。

事業名	開催日	テーマ等	参加者数
リソースルーム発「夏休み日本語教室」	平成30年8月18日、25日、9月1日	地震に備えよう！	11名
「はじめての日本語」教え方講座	平成31年2月23日、3月2日、9日、16日	「Can-do statements を使った教室活動」等	39名

(4) 外国人児童生徒の日本語教育推進のための人材育成

① 外国人児童生徒日本語指導員の育成

外国人児童生徒の日本語能力を高めるため、企業OBや教員OB等を対象に、外国人児童生徒への学習支援活動に関する研修を実施し、地域における日本語教育の担い手を育成した。

開催地	開催日	内容	参加者数
大府市※	平成30年 8月21日 8月28日 11月1日	1日目 (大人向け) 講義「地域の外国人の現状」「地域の日本語教室とは」 ワークショップ「教えることを体験してみよう」 活動報告「大人向け日本語教室のことを知ろう」	38名
		2日目 (子ども向け) 講義「外国につながりを持つ子どもたち」「子ども向け日本語教室とは」 ワークショップ「教えることを体験してみよう」 活動報告「子ども向け日本語教室のことを知ろう」	
		3日目 (混合) ワークショップ 「あなたは大人？子ども？どちらの教室向き？」 「自分にできることを考えてみよう」 「今後の活動に向けて」	

開催地	開催日	内容		参加者数
岡崎市	平成30年 12月11日 12月18日	1日目	ワークショップ 「参加者はどんなひと？互いに知り合おう」 「日本語教室とは？ボランティアとは？」 活動報告「地域の日本語教室のことを知ろう」 講義「外国人児童生徒の現状や抱える課題」	35名
		2日目	講義「日本語ってどんなことば？」 ワークショップ「教えることを体験してみよう」 まとめ「日本語指導において理解して欲しいこと」 ワークショップ「日本語教室が抱える課題」 「私の強みをふりかえる」	
瀬戸市	平成31年 1月10日 1月17日	1日目 2日目	上記岡崎市と同プログラム	33名
刈谷市	平成31年 3月9日 3月16日	1日目	講義「刈谷市の外国人児童生徒の現状を知ろう」 講義 「外国人児童生徒の現状や抱える課題について知ろう」 活動報告「地域の日本語教室のことを知ろう」	37名
		2日目	講義「日本語ってどんなことば？」 ワークショップ「教えることを体験してみよう」 まとめ「日本語指導において理解して欲しいこと」	

※大府市は2(3)②日本語ボランティア入門講座と同時開催

② 外国人児童生徒指導関係者共同研修の実施

外国人児童生徒への効果的な指導を行うため、学校とNPOの外国人児童生徒指導関係者を対象に、地域の外国人児童生徒の教育に関する課題の共有や情報交換等を行う共同研修を実施し、外国人児童生徒指導関係者間のネットワークづくり及び連携強化を図った。

また、外国人児童生徒及び保護者を対象とした教育相談会を併せて開催し、日本の教育制度等について情報を提供するとともに、日ごろの教科学習や日本語学習などに関する悩みの解決策について、学校・NPOの外国人児童生徒関係者とともに考える機会を提供した。

開催地	開催日	内 容		参加者数
半田市	平成30年 7月20日 8月29日 11月29日	1日目	教育相談会 講義「日本の教育・進路について」 体験談発表「先輩の話を聞いてみよう」 ワークショップ 「悩んでいることについて相談しよう」	121名
		2日目	講義「外国人児童生徒の現状と課題について」 活動報告「学校と地域の日本語教室、それぞれの 取り組みについて」 ワークショップ「現場で感じること・抱えている 悩みについて共有しよう」	
		3日目	講義「外国人児童生徒の発達障害の捉え方」 ワークショップ 「協力することで何ができるか考えよう」 まとめ「講師からのアドバイス」	
安城市	平成30年 8月24日 9月9日	1日目	講義「安城市の現状について」 活動報告「学校と地域の日本語教室、それぞれの 取り組みについて」 まとめ「講師からのアドバイス」	79名
		2日目	教育相談会 講義「日本の教育・進路について」 体験談発表「先輩の話を聞いてみよう」 ワークショップ 「悩んでいることについて相談しよう」	

(5) 日本語学習支援基金事業の実施

①日本語教室への支援

外国人児童生徒のための日本語教室に対し、教室運営費等の助成をする
とともに、それらの日本語教室で学ぶ児童生徒が日本語能力試験に合格し
た際、受験料を助成した。

事業名	実績
日本語教室学習支援事業	認定：城北日本語教室 始め 51 団体 84 教室 延べ学習者数：10,113 人
日本語能力試験受験料助成事業	助成対象者：89 名

② 外国人学校への支援

外国人学校の児童生徒に質の高い日本語学習環境を提供するため、日本語指導者の雇用に対する助成や日本語学習教材の提供等を行い、外国人学校における日本語指導の充実を図った。

事業名	実績
日本語指導者雇用助成事業	日本語指導者雇用に係る助成： エスコラ パウロ フレイレ瀬戸始め 6校
日本語学習教材給付事業	対象：4校 給付教材数：280冊
日本語能力試験受験料助成事業	助成対象者：2名

3 国際化の推進役となる人材の育成

(1) 国際交流コーディネーター講座の開催

市町村・市町村国際交流協会等の職員を対象に、日常業務のスキルアップを図るための講座を開催した。

開催日	内容	参加者数
平成30年12月5日	チーム力を高める “心を揺さぶる”人材育成の魔法 講師：櫻井恵里子氏 (元オリエントラランド人材トレーナー、 西武文理大学サービス経済学部専任講師)	56名

(2) ボランティア研修の実施

当協会及び市町村・市町村国際交流協会のボランティアに対して、ボランティア活動を行うにあたっての語学勉強会や国際理解を深めるための講座を開催した。

開催日	内容	参加者数
平成30年4月～平成31年2月 (第1土曜日)	英語勉強会 (ボランティア通訳)	延べ 79名
平成31年3月2日	英語勉強会 (ボランティア通訳) 特別講座 講師：リア・ソーキン氏 (愛知県政策企画局国際課国際交流員)	11名
平成30年9月5日 平成30年9月12日 平成30年9月19日	フィリピン語入門実践講座 講師：伊藤クリスティーナ氏 (通訳・翻訳人)	延べ 19名
平成31年1月23日	タイを知りたい講座 講師：タッサーニ村木氏 (タッサーニタイカルチャーセンター代表)	18名

開催日	内 容	参加者数
平成31年1月26日	これでいいの？日本の英語～カタカナ英語を伝える英語に～ 講師：ポール・スノードン氏 (杏林大学国際交流センター長)	52名

(3) 国際理解教育の推進

① 未来を築くユース会議の開催

ユース（若者）が地域の国際理解教育の担い手として活動を展開できるよう、「グローバル人財」をテーマに掲げ、地域や地球の課題について参加型で学ぶユース会議を開催した。

回数	開催日	テーマ	参加者数
第1回	平成30年8月28日	グローバル人財と対話力	延べ31名
第2回	平成30年9月8日	グローバル人財と情報	
第3回	平成30年9月29日	人と世界の多様性と共通の未来	
第4回	平成30年10月13日	持続可能な未来のためのソーシャル・アクション	

4 国際化に関する調査研究・情報提供

(1) 調査研究等の実施

中期計画の計画期間満了に伴い、新しい中期計画策定に向けての有識者会議を行い、「愛知県国際交流協会事業推進計画2023」を策定した。

開催日	議 題
平成30年8月1日	次期中期計画策定の概要について
平成30年12月21日	「愛知県国際交流協会事業推進計画（2019-2023）」（仮称）素案について

(2) 国際交流協会活動推進会議等の開催

国際交流の推進を図るため、県内市町村国際交流協会等と連絡会議及び活動推進会議を開催し、情報交換等を行った。

開催日	会議等名称	内 容	出席者
平成30年5月23日	市町村・市町村国際交流協会連絡会議	「今年度の主要事業等について」等	県内各市町村・市町村国際交流協会職員
平成30年5月23日	第1回国際交流協会活動推進会議	「各協会の今年度の主な取組み紹介」等	県内各市町村国際交流協会職員
平成30年12月5日	第2回国際交流協会活動推進会議	「平成30年度の各ブック会議の報告」等	県内各市町村国際交流協会職員

(3) インターネットを活用した情報の提供

国際交流に関する各種情報を日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国・朝鮮語の6言語でホームページ（通称i-net）を作成し、インターネットにより提供した。

(4) 国際交流ハンドブックの作成

県内の民間国際交流団体の活動状況や、国際交流に関する基礎的情報を盛り込んだ「国際交流ハンドブック」を1,200部作成し、配布した。

(5) 協会機関誌の作成

機関誌を作成し、協会の活動内容や国際交流関係情報等の広報を行った。

機関誌名	発行回数	発行時期	部数	配布先
あいち国際プラザ	6回	奇数月	各10,000部	協会賛助会員、民間国際交流団体、市町村・協会など

(6) 図書コーナー等の運営

国際交流に関する様々な図書・資料を収集し、図書コーナー、新聞・雑誌コーナー及びビデオコーナーにおいて貸出または閲覧に供した。

また、外国人に日本文化を理解してもらうためのDVD等を充実した。

区 分	図書コーナー	新聞・雑誌、ビデオコーナー	貸出冊数
利用者数等	7,293名	2,433名	1,075冊

決算報告

貸借対照表

平成31年3月31日現在

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	24,995,883	30,408,497	△5,412,614
未収金	151,064	3,926	147,138
前払金	24,500	25,000	△500
流動資産合計	25,171,447	30,437,423	△5,265,976
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券等	314,595,000	314,595,000	0
基本財産合計	314,595,000	314,595,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	20,413,103	36,225,664	△15,812,561
国際貢献支援事業特定資産	1,835,580	1,835,778	△198
日本語学習支援基金事業特定資産	80,449,360	107,116,275	△26,666,915
特定資産合計	102,698,043	145,177,717	△42,479,674
(3) その他の固定資産			
什器備品	306,083	170,480	135,603
電話加入権	1,148,040	1,148,040	0
その他の固定資産合計	1,454,123	1,318,520	135,603
固定資産合計	418,747,166	461,091,237	△42,344,071
資 産 合 計	443,918,613	491,528,660	△47,610,047
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	24,692,385	29,960,276	△5,267,891
預り金	457,062	468,147	△11,085
前受金	22,000	9,000	13,000
流動負債合計	25,171,447	30,437,423	△5,265,976
2 固定負債			
退職給付引当金	20,413,103	36,225,664	△15,812,561
固定負債合計	20,413,103	36,225,664	△15,812,561
負 債 合 計	45,584,550	66,663,087	△21,078,537
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	396,879,940	423,547,053	△26,667,113
指定正味財産合計	396,879,940	423,547,053	△26,667,113
(うち基本財産への充当額)	314,595,000	314,595,000	0
(うち特定資産への充当額)	82,284,940	108,952,053	△26,667,113
2 一般正味財産	1,454,123	1,318,520	135,603
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	398,334,063	424,865,573	△26,531,510
負債及び正味財産合計	443,918,613	491,528,660	△47,610,047

貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	22,606,906	2,388,977		24,995,883
未収金	151,064	0		151,064
前払金	24,500	0		24,500
流動資産合計	22,782,470	2,388,977		25,171,447
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券等	314,595,000	0		314,595,000
基本財産合計	314,595,000	0		314,595,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	0	20,413,103		20,413,103
国際貢献支援事業特定資産	1,835,580	0		1,835,580
日本語学習支援基金事業特定資産	80,449,360	0		80,449,360
特定資産合計	82,284,940	20,413,103		102,698,043
(3) その他の固定資産				
什器備品	306,083	0		306,083
電話加入権	1,148,040	0		1,148,040
その他の固定資産合計	1,454,123	0		1,454,123
固定資産合計	398,334,063	20,413,103		418,747,166
資 産 合 計	421,116,533	22,802,080		443,918,613
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	22,745,731	1,946,654		24,692,385
預り金	36,739	420,323		457,062
前受金	0	22,000		22,000
流動負債合計	22,782,470	2,388,977		25,171,447
2 固定負債				
退職給付引当金	0	20,413,103		20,413,103
固定負債合計	0	20,413,103		20,413,103
負 債 合 計	22,782,470	22,802,080		45,584,550
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	396,879,940	0		396,879,940
指定正味財産合計	396,879,940	0		396,879,940
(うち基本財産への充当額)	314,595,000	0		314,595,000
(うち特定資産への充当額)	82,284,940	0		82,284,940
2 一般正味財産	1,454,123	0		1,454,123
(うち基本財産への充当額)	0	0		0
(うち特定資産への充当額)	0	0		0
正味財産合計	398,334,063	0		398,334,063
負債及び正味財産合計	421,116,533	22,802,080		443,918,613

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,415,170	3,415,170	0
基本財産受取利息	3,415,170	3,415,170	0
特定資産運用益	18	18	0
特定資産受取利息	18	18	0
受取会費	3,000,000	3,066,000	△ 66,000
受取会費	3,000,000	3,066,000	△ 66,000
事業収益	30,000	270,000	△ 240,000
広告料収入	30,000	270,000	△ 240,000
受取補助金等	124,569,292	124,909,786	△ 340,494
県補助金	124,569,292	122,709,786	1,859,506
その他補助金	0	2,200,000	△ 2,200,000
受取寄付金	27,373,113	28,681,948	△ 1,308,835
受取寄付金	0	300,000	△ 300,000
受取寄付金等振替額	27,373,113	28,381,948	△ 1,008,835
雑収益	1,286,676	1,340,942	△ 54,266
受取利息	1,880	3,494	△ 1,614
雑収益	1,284,796	1,337,448	△ 52,652
経常収益計	159,674,269	161,683,864	△ 2,009,595
(2) 経常費用			
事業費	125,987,950	131,331,398	△ 5,343,448
報酬	22,367,060	20,335,874	2,031,186
給料手当	36,255,990	38,102,230	△ 1,846,240
臨時雇賃金	7,559,369	8,106,469	△ 547,100
福利厚生費	11,718,269	11,742,002	△ 23,733
旅費交通費	2,190,264	2,308,337	△ 118,073
役務費	4,522,719	5,138,603	△ 615,884
減価償却費	66,413	155,323	△ 88,910
消耗什器備品費	386,027	559,436	△ 173,409
需用費	5,255,537	7,634,200	△ 2,378,663
使用料及び賃借料	3,068,076	2,798,779	269,297
諸謝金	2,921,616	2,923,096	△ 1,480
租税公課	3,600	4,400	△ 800
支払負担金	1,803,720	1,765,140	38,580
支払助成金	24,655,820	25,474,100	△ 818,280
委託費	3,213,470	4,283,409	△ 1,069,939
雑費	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	33,524,253	30,489,645	3,034,608
役員報酬	465,000	435,000	30,000
給料手当	19,079,059	17,452,963	1,626,096
退職給付費用	1,849,927	1,269,160	580,767
福利厚生費	4,034,160	3,721,323	312,837
旅費交通費	12,100	12,340	△ 240
役務費	130,377	363,690	△ 233,313
需用費	86,350	89,720	△ 3,370
修繕費	802,327	178,200	624,127
光熱水料費	6,958,791	6,856,087	102,704
保険料	60,910	60,910	0
雑費	45,252	50,252	△ 5,000
経常費用計	159,512,203	161,821,043	△ 2,308,840
評価損益等調整前当期経常増減額	162,066	△ 137,179	299,245
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	162,066	△ 137,179	299,245
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	26,463	18,144	8,319
経常外費用計	26,463	18,144	8,319
当期経常外増減額	△ 26,463	△ 18,144	△ 8,319
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	135,603	△ 155,323	290,926
一般正味財産期首残高	1,318,520	1,473,843	△ 155,323
一般正味財産期末残高	1,454,123	1,318,520	135,603
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	706,000	712,000	△ 6,000
基本財産受取利息	3,415,170	3,415,170	0
特定資産受取利息	18	18	0
一般正味財産への振替額	△ 30,788,301	△ 31,797,136	1,008,835
当期指定正味財産増減額	△ 26,667,113	△ 27,669,948	1,002,835
指定正味財産期首残高	423,547,053	451,217,001	△ 27,669,948
指定正味財産期末残高	396,879,940	423,547,053	△ 26,667,113
III 正味財産期末残高	398,334,063	424,865,573	△ 26,531,510

正味財産増減計算書内訳書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引消去	合計
	国際交流	多文化共生	人材育成	情報提供	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	3,415,170	3,415,170	0		3,415,170
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,415,170	3,415,170	0		3,415,170
特定資産運用益	18	0	0	0	0	18	0		18
特定資産受取利息	18	0	0	0	0	18	0		18
受取会費	0	0	0	0	1,500,000	1,500,000	1,500,000		3,000,000
受取会費	0	0	0	0	1,500,000	1,500,000	1,500,000		3,000,000
事業収益	0	0	0	30,000	0	30,000	0		30,000
広告料収入	0	0	0	30,000	0	30,000	0		30,000
受取補助金等	11,579,111	40,982,389	11,327,038	22,549,186	6,968,617	93,406,341	31,162,951		124,569,292
県補助金	11,579,111	40,982,389	11,327,038	22,549,186	6,968,617	93,406,341	31,162,951		124,569,292
その他補助金	0	0	0	0	0	0	0		0
受取寄付金	198	27,372,915	0	0	0	27,373,113	0		27,373,113
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0		0
受取寄付金等振替額	198	27,372,915	0	0	0	27,373,113	0		27,373,113
雑収益	293,370	132,004	0	0	0	425,374	861,302		1,286,676
受取利息	0	0	0	0	0	0	1,880		1,880
雑収益	293,370	132,004	0	0	0	425,374	859,422		1,284,796
経常収益計	11,872,697	68,487,308	11,327,038	22,579,186	11,883,787	126,150,016	33,524,253		159,674,269
(2) 経常費用									
事業費	15,770,095	68,487,308	11,327,038	23,735,186	6,668,323	125,987,950	0		125,987,950
報酬	0	14,812,220	5,176,680	2,378,160	0	22,367,060	0		22,367,060
給料手当	7,995,179	14,650,159	3,604,082	10,006,570	0	36,255,990	0		36,255,990
臨時雇賃金	0	3,981,307	0	2,315,171	1,262,891	7,559,369	0		7,559,369
福利厚生費	3,149,911	4,690,769	1,420,638	2,456,951	0	11,718,269	0		11,718,269
旅費交通費	49,290	671,660	96,620	501,380	871,314	2,190,264	0		2,190,264
役務費	289,437	1,545,538	96,405	1,669,461	921,878	4,522,719	0		4,522,719
減価償却費	0	0	0	0	66,413	66,413	0		66,413
消耗什器備品費	0	0	0	198,534	187,493	386,027	0		386,027
需用費	358,218	1,533,455	84,520	1,670,691	1,608,653	5,255,537	0		5,255,537
使用料及び賃借料	213,028	41,220	0	2,418,268	395,560	3,068,076	0		3,068,076
諸謝金	220,032	2,368,300	209,943	120,000	3,341	2,921,616	0		2,921,616
租税公課	0	0	0	0	3,600	3,600	0		3,600
支払負担金	1,500,000	5,500	0	0	298,220	1,803,720	0		1,803,720
支払助成金	1,189,000	23,466,820	0	0	0	24,655,820	0		24,655,820
委託費	806,000	720,360	638,150	0	1,048,960	3,213,470	0		3,213,470
雑費	0	0	0	0	0	0	0		0

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引 消去	合計
	国際交流	多文化共生	人材育成	情報提供	共通	小計			
管理費							33,524,253		33,524,253
役員報酬							465,000		465,000
給料手当							19,079,059		19,079,059
退職給付費用							1,849,927		1,849,927
福利厚生費							4,034,160		4,034,160
旅費交通費							12,100		12,100
役務費							130,377		130,377
需用費							86,350		86,350
修繕費							802,327		802,327
光熱水料費							6,958,791		6,958,791
保険料							60,910		60,910
雑費							45,252		45,252
経常費用計	15,770,095	68,487,308	11,327,038	23,735,186	6,668,323	125,987,950	33,524,253		159,512,203
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,897,398	0	0	△ 1,156,000	5,215,464	162,066	0		162,066
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 3,897,398	0	0	△ 1,156,000	5,215,464	162,066	0		162,066
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損	0	0	0	0	26,463	26,463	0		26,463
経常外費用計	0	0	0	0	26,463	26,463	0		26,463
当期経常外増減額	0	0	0	0	△ 26,463	△ 26,463	0		△ 26,463
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 3,897,398	0	0	△ 1,156,000	5,189,001	135,603	0		135,603
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	1,318,520	-		1,318,520
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	1,454,123	-		1,454,123
II 指定正味財産増減の部									
受取寄付金	0	706,000	0	0	0	706,000	0		706,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,415,170	3,415,170	0		3,415,170
特定資産受取利息	18	0	0	0	0	18	0		18
一般正味財産への振替額	△ 216	△ 27,372,915	0	0	△ 3,415,170	△ 30,788,301	0		△ 30,788,301
当期指定正味財産増減額	△ 198	△ 26,666,915	0	0	0	△ 26,667,113	0		△ 26,667,113
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	423,547,053	-		423,547,053
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	396,879,940	-		396,879,940
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	398,334,063	-		398,334,063

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。

なお、取得価格と債券金額との差額について重要性が乏しい満期保有目的の債券については、適用していない。

(2) 固定資産の減価償却方法について

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給付引当金には、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計基準について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券等	314,595,000	3,415,170	3,415,170	314,595,000
小 計	314,595,000	3,415,170	3,415,170	314,595,000
特定資産				
退職給付引当資産	36,225,664	1,849,927	17,662,488	20,413,103
国際貢献支援事業特定資産	1,835,778	18	216	1,835,580
日本語学習支援基金事業特定資産	107,116,275	706,000	27,372,915	80,449,360
小 計	145,177,717	2,555,945	45,035,619	102,698,043
合 計	459,772,717	5,971,115	48,450,789	417,293,043

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券等	314,595,000	314,595,000	0	-
小 計	314,595,000	314,595,000	0	-
特定資産				
退職給付引当資産	20,413,103	-	-	20,413,103
国際貢献支援事業特定資産	1,835,580	1,835,580	0	-
日本語学習支援基金事業特定資産	80,449,360	80,449,360	0	-
小 計	102,698,043	82,284,940	0	20,413,103
合 計	417,293,043	396,879,940	0	20,413,103

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	21,255,122	20,949,039	306,083
電話加入権	1,148,040	0	1,148,040
合 計	22,403,162	20,949,039	1,454,123

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
愛知県債	99,910,000	100,700,000	790,000
愛知県債	110,000,000	111,636,470	1,636,470
愛知県債	100,000,000	103,470,000	3,470,000
大阪府債	4,492,125	4,617,495	125,370
合 計	314,402,125	320,423,965	6,021,840

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
平成30年度愛知県国際交流協会運営費補助金	愛知県	0	124,569,292	124,569,292	0	-
合 計		0	124,569,292	124,569,292	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の振替額	3,415,170
特定資産受取利息の振替額	18
国際貢献支援事業の実施による振替額	198
日本語学習支援基金事業の実施による振替額	27,372,915
合 計	30,788,301

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記で記載しているため省略。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	36,225,664	1,849,927	17,662,488	0	20,413,103

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金	0
預金	普通預金		
	三菱UFJ銀行愛知県庁出張所	運転資金	24,995,883
未収金	にほんご教室平成29年度第3期	コピー代	151,064
前払金	愛知県社会福祉協議会	ボランティア活動保険	24,500
流動資産合計			25,171,447
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券	愛知県債 (みずほ証券)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用。	99,910,000
	愛知県債 (野村証券)		110,000,000
	愛知県債 (みずほ証券)		100,000,000
	大阪府債 (野村証券)		4,492,125
預金	定期預金		
	三菱UFJ銀行愛知県庁出張所		192,875
特定資産			
退職給付引当資産	定期預金	職員の退職金の支払いに備えた積立資産。	20,413,103
	三菱UFJ銀行愛知県庁出張所		
国際貢献支援事業 特定資産	普通預金	公益目的保有財産であり、国際貢献支援事業に使用。	1,835,580
	三井住友信託銀行名古屋営業部		
日本語学習支援基金事業 特定資産	普通預金	公益目的保有財産であり、日本語学習支援基金事業に使用。	80,449,360
	三菱UFJ銀行愛知県庁出張所		
その他の固定資産			
什器備品	スチールパーティション他	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用。	306,083
電話加入権	電話加入権	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用。	1,148,040
固定資産合計			418,747,166
資産合計			443,918,613
(流動負債)			
未払金	事業実施等に対する未払額		24,692,385
預り金	住民税ほか	住民税等の預り金	457,062
前受金	賛助会費	賛助会費の前受金	22,000
流動負債合計			25,171,447
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支払いに備えたもの。	20,413,103
固定負債合計			20,413,103
負債合計			45,584,550
正味財産			398,334,063

監 事 の 意 見 書

公益財団法人愛知県国際交流協会定款第8条第1項の規定に基づき、平成30年度事業報告及び決算報告について監査しましたところ、適正に執行されていることを認めます。

令和元年6月3日

監 事 相 場 知 己 ⑩

監 事 加 藤 正 人 ⑩